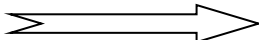
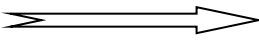
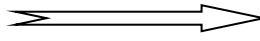
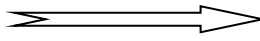
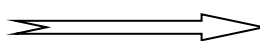
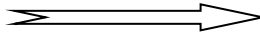
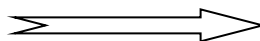


<意思疎通の妨害になる言い回しの回答>

言葉	言葉が及ぼす影響		伴う心理
1. 「必ずしなさい」「絶対に～すべき」 「しなければならない」	・・・・・・・・命令・強調		恐怖心と強い抵抗を引き起こす
2. 「～すべきだったんじゃない」 「～するのがあんたの責任でしょ」	・・・・・・・・訓戒・説教		義務感と自責の念を引き起こす。
3. 「一言忠告するとね」「～したらどう？」 「～した方がいいんじゃない」	・・・・・・・・アドバイス		依存性や抵抗を誘発する
4. 「問題なのは～」「そう、しかしね～」 「あなたが何故間違っているかというと」	・・・・・・・・論理的な説得、論争		劣等感と無力感を感じさせ 防御姿勢と反論を誘発させる
5. 「あなたの側にも問題があるんじゃない」 「努力していないからじゃない」	・・・・・・・・批判・批評・非難		無能力でダメな人間判断されたと 感じ会話が断絶する
6. 「心配することないよ」「元気出して！」 「頑張っって！」「大丈夫だから」	・・・・・・・・同情・慰め		理解されていないと感じ 敵対心を引き起こす
7. 「何か楽しいこと話そうよ」 「世の中の矛盾を自分で全部解決すれば」	・・・・・・・・話を交える当てこすり		問題の対処から回避しようと 感じ心を閉ざす。

